

都市再生整備計画 事後評価シート

天辰第一地区

令和2年3月

鹿児島県薩摩川内市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	鹿児島県	市町村名	薩摩川内市	地区名	天辰第一地区			面積	75.4
交付期間	平成26年度～平成30年度	事後評価実施時期	平成31年度(令和1年度)	交付対象事業費	250百万円	国費率	0.4		

1)事業の実施状況	当初計画に 位置づけ、 実施した事業	事業名									
		基幹事業	公園(街区公園1ヶ所)、高質空間形成施設(歩道整備、交差点照明)、土地区画整理事業								
		提案事業	地域創造支援事業(準用河川改修事業、防犯灯整備事業)								
	当初計画 から 削除した 事業	事業名				削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
		基幹事業	なし								
		提案事業	なし								
		新たに追加した 事業	基幹事業	なし							
	提案事業		なし								
	交付期間 の変更	当 初	平成26年度～平成28年度	交付期間の変更による事業、 指標、数値目標への影響	期間延伸により天辰第一地区内の居住者数の目標値を1200人から1400人に変更した。						
		変 更	平成26年度～平成30年度								

2)都市再生整備計画 に記載した目標を 定量化する指標 の達成状況	指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標 達成度	1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	居住者数	人	1,085	H25	1,400	H30		1,468	○	あり なし	良好な住環境が整備されたことにより、居住者数の増につながった	
	指標2	公園の維持管理参加団体数	団体	1	H25	3	H30		1	△	あり なし	● 地元自治会等の管理団体体制の増加が図れていない状況である。今後において地元自治会と維持管理についての話し合いを進めていく必要がある。	令和2年度内
	指標3										あり なし		
	指標4										あり なし		
	指標5										あり なし		

3)その他の数値指標 (当初設定した数値 目標以外の指標)に よる効果発現状況	指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標 達成度	1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	その他の数値指標1												
	その他の数値指標2												
その他の数値指標3													

4)定性的な効果 発現状況													
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング				都市再生整備計画に記載し、実施できた				● 今後も地元の意見を聞きながら、事業推進を図っていく。			
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した							
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	住民参加 プロセス	天辰第一地区土地区画整理審議会、天辰地区推進委員会での報告会、情報誌(天辰だより)の発送。			都市再生整備計画に記載し、実施できた							
持続的なまちづくり 体制の構築				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した								
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								

様式2-2 地区の概要

天辰第一地区（鹿児島県薩摩川内市）都市再生整備計画事業の成果概要						
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値
大目標 災害に強い安全安心かつ居住環境良好な新しい市街地の創出を目標とする。 目標1 機能的でしかも居住環境良好な新市街地の形成 目標2 周辺住民の憩いの場の創出と、住民と一体となった維持管理体制の構築		居住者数	単位：人	1,085 H25	1,400 H30	1,468 H30
		公園の維持管理参加団体数	単位：団体	1 H25	3 H30	1 H30
			単位：	H	H	H
			単位：	H	H	H
			単位：	H	H	H
まちの課題の変化		・区画道路等の整備により、交通利便性や安全性向上が図られ、居住者が増加した。 ・地区内に計画された公園(都市公園1、街区公園4)が全て完成し、憩いの場になっている。 ・交差点照明、防犯灯等で夜間安全性の向上と防犯対策の向上が図られたが、居住者数の増、道路整備完了に伴う通行車両の増により交通安全対策の必要性。				
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)		・第一地区内の区画道路は概ね完成したが、第二地区との地区境の造成が未完成のため道路の連続性と、仮換地引渡しが出来ていない。今後は第一、第二地区の造成工事の進捗を図り、第一地区の早期完成を図る。 ・地元自治会等による公園の維持管理体制の構築を図るために、区画整理審議会や広報誌等での情報発信や意見交換会を実施したい。 ・交通事故危険個所の早期発見や注意喚起看板、区画線等の設置を進めるとともに、地域住民との意見交換を図る。 ・天辰第一地区は終盤にさしかかり、良好な住環境が整備されたことで居住者数は増加し、まちづくりは大きく進展した。今後は天辰第二地区の進捗率の向上を図り、天辰地区として一体的な居住環境の創出を図り、更なる居住者の増進を図るとともに、住民参画のための体制づくりを構築したい。				